

平成28年度第1回瀬戸・高松広域連携中枢都市圏推進委員会

日時 平成28年11月28日(月)
午後3時30分～
場所 高松市役所32会議室

次 第

1 開 会

2 会長挨拶

3 議 事

(1) 瀬戸・高松広域定住自立圏取組事業の評価結果等について

(対象：平成27年度実施事業)

(2) 瀬戸・高松広域連携中枢都市圏における取組事業の新規・拡充について

(平成29年度以降実施分)

(3) その他

4 閉 会

「瀬戸・高松広域定住自立圏」取組事業の評価結果等 について(対象:平成27年度実施事業)

「瀬戸・高松広域定住自立圏」(※)取組事業の評価結果の概要

(※)高松市を含む近隣3市5町で形成される圏域で、平成27年度末をもって、「瀬戸・高松広域連携中枢都市圏」へと発展的に移行

1 評価の目的

定住自立圏形成協定に基づく、26施策、45事業の取組について、総合的な観点から検証・評価を実施することで、適切な進行管理を行う。

2 評価の方法

各施策に係る取組(事業)ごとに、市民にも分かりやすい成果目標を設定し、その達成度や成果について、中心市において評価を実施するとともに、連携市町においても一定の評価を行う。

なお、この評価の結果については、外部の有識者で構成されるビジョン懇談会からも、意見・提案を受けるなかで、PDCAサイクルを回していく。

3 評価の基準

- (1) 中心市 有効性、効率性の観点から評価
- (2) 連携市町 成果の達成度から評価

「瀬戸・高松広域定住自立圏」取組事業の評価結果の概要

《評価基準》

3(1) 中心市による評価

各評価項目の得点を合計して得点率を算出し、下記の区分に分類

得点率 80%以上	A
得点率 70%以上80%未満	B
得点率 60%以上70%未満	C
得点率 50%以上60%未満	D
得点率 50%未満	E

＜評価項目・内容および点数＞

区分	評価項目	評価内容	点数
有効性 評価	成果の達成度	成果に対する達成度はどうだったか	
		A ビジョンの成果が達成されている等、十分成果があがっている。	25
		B 成果があがっているが、更なる取組による成果向上の余地がある。	20
		C 一定の成果があがっているが、課題もあり、更なる改善が必要である。	13
		D 成果が十分あがっておらず、更なる改善が必要である。	5
	E 抜本的な見直しが必要である。	0	
	成果の向上余地度	事業の成果を向上させる余地はあるか	
		A 向上余地はない	25
		B 向上余地が考えられる(中小程度)	18
		C 向上余地が考えられる(大)	10
D 事業完了		0	
効率性 評価	成果を達成するための活動量	成果を達成するための活動量(活動目標に対する実績値)はどうだったか	
		A 目標以上に達成できた	25
		B 目標どおり達成できた	20
		C 概ね達成できた	13
		D あまり達成できなかった	5
	E 達成できなかった	0	
	効率的な取組の有無	効率的な取組ができたか	
		A 大いに効率的であった	25
		B ある程度効率的であった	18
		C 少し効率的であった	10
D 効率的でなかった		0	

3(2) 連携市町による評価

下記の区分に分類

	評価内容
成果の 達成度	成果に対する達成度はどうだったか
	A ビジョンの成果が達成されている等、十分成果があがっている。
	B 成果があがっているが、更なる取組による成果向上の余地がある。
	C 一定の成果があがっているが、課題もあり、更なる改善が必要である。
	D 成果が十分あがっておらず、更なる改善が必要である。
E 抜本的な見直しが必要である。	

取組進捗状況(H27) (1/2)

視点	政策分野	施策	No.	施策に係る取組(事業)	高松市	さぬき市	東かがわ市	土庄町	小豆島町	三木町	直島町	綾川町	連携中核都市圏での取扱		
生活機能の強化	a医療	1 医療を安定的に提供できる体制の確保	(1)	遠隔医療ネットワークを使った連携	A	B		B	D	C	E	C	継続		
			(2)	医療機関の整備推進等	B			D	D	A	E	-	継続		
					B			D	D	A	E	-	継続		
		(3)	医療職員の交流等	C	E		D	D		E	D	継続			
		2 救急医療体制の確保	(4)	救急医療体制の整備	A					B	A	E	継続		
	(5)		救急艇の活用	A				B	A		D	継続			
	b福祉	3 子育て支援及び高齢者保護の充実	(6)	ファミリー・サポート・センター事業	A	C				B			A	継続	
			(7)	高齢者セーフティネットワーク事業	A	B					C			D	継続
			(8)	地域密着型サービス(認知症対応型共同生活介護)広域利用事業	A								D		継続
			(9)	自立支援協議会運営事業	C						A	A			継続
		4 広域的な審査会の実施	(10)	介護認定審査会業務の連携	A						A	A	A	A	継続
(11)			障害程度区分等審査会業務の連携	A						A	A	A	A	継続	
c教育	5 中学校総合体育大会等の連携	(12)	中学校総合体育大会等の連携	A						A	A		継続		
				A						A	A		継続		
d産業振興	6 観光の振興	(13)	観光プロモーション事業	C	C	D	B	A	D	C	C	D	継続		
		(14)	新たな観光プランの企画、販売等	B	D		C	D	D	D	C	C	D	継続	
		(15)	国内外観光客向け情報発信事業	B	C	B	C	D	C	D	C	D	C	継続	
		(16)	イベント交流の促進	C	B	C	C	A	D	C	C	D	D	継続	
	7 中心市街地におけるにぎわいの創出	(17)	高松市中心市街地活性化基本計画に基づく取組	A	D	D	D	D	D	D	D	D	D	廃止	
eその他	8 消防・防災体制の強化	(18)	災害時の応援体制等	A	D	D	B	A	C	B	B	B	継続		
		(19)	香川県消防相互応援協定	A	D	D	B	A	C	B	A	A	継続		
		(20)	高松空港及びその周辺における消火救難活動に関する協定	A					A		A		継続		
		(21)	消防業務の事務委託	A					A		A		継続		
	9 一般廃棄物処理体制の確保	(22)	一般廃棄物の処理業務	A									A	継続	
		(23)	し尿処理業務	A						A			A	継続	
		(24)	し尿貯留槽管理業務	A									A	継続	
		(25)	一般廃棄物の埋立処分業務	A									A	継続	
	10 不法投棄の防止	(26)	不法投棄対策事業の推進	B	B	B	B	A	B	B	B	B	継続		

取組進捗状況(H27) (2/2)

視点	政策分野	施策	No.	施策に係る取組(事業)	高松市	さぬき市	東かがわ市	土庄町	小豆島町	三木町	直島町	綾川町	連携中核都市圏での取扱		
結びつきやネットワークの強化	a地域公共交通	11 公共交通機関利用促進	(27)	公共交通機関の利用促進	C	B	A			B		B	継続		
		12 海上交通の確保・充実	(28)	海上交通の確保・充実	C			B	A		C			廃止	
	bCTインフラ整備	13 ブロードバンド利用環境の向上等	(29)	ブロードバンド利用環境の向上等	A	A	A	A	A	B	C	A		廃止	
		c地産地消	14 中心市街地における直売所の整備及び活用	(30)	中心市街地における直売所の整備及び活用	C	D	D	D	D	C	D	D	D	廃止
	(31)		特産品の周知宣伝等	A	D	D	C	A	C	D	D			継続	
	d地域内外の住民との交流・移住促進	15 自然体験等を通じた住民の交流の促進	(32)	自然体験等を通じた住民の交流の促進	E	B	D	C	C	D	B	D		改善継続	
		16 文化的資産の活用	(33)	文化的資産の活用	B	B	B	C	A					継続	
	e文化芸術	17 文化芸術鑑賞機会等の提供	(34)	文化芸術鑑賞機会等の提供	A	B	D	A	A	A	B	B		拡充	
		18 瀬戸内国際芸術祭関連事業の実施	(35)	瀬戸内国際芸術祭関連事業の実施	A			B	A		E			継続	
	fその他	19 図書館サービスの提供	(36)	移動図書館の開設	A							A		継続	
			(37)	圏域情報の発信及び共有化	B	D	C	C	A	C	D	C		廃止	
		22 環境への配慮	(38)	高松市屋島陸上競技場の活用	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
			(39)	環境学習の推進	C	D	D	C	D	E	B	D			継続
		23 地域密着型トップスポーツチームの試合観戦機会等の提供	(40)	環境負荷の少ない自動車の普及促進	C	D	D	C	A	E	C	D			継続
			(41)	使用済小型電子機器等リサイクル事業	A	C	B	C	A	B	A	D			継続
	(42)	地域密着型トップスポーツチームの試合観戦機会等の提供	E	D	B	C	A	C	C	E			改善継続		
	圏域内市町の職員等の交流の強化	a圏域内市町の職員等の交流	24 職員の交流・人材育成等	(43)	合同研修等の実施	B	C	B	B	A	A	A	C	継続	
			bその他	25 大学等との連携	(44)	取組事項の研究交流	C	D	A	D	C	C	D	D	改善継続
26 市民活動団体等との協働		(45)		協働企画提案募集事業	E	D	D	D	C	C	D	D		廃止	

取組評価H27－26年度比較表 (1/3)

視点	政策分野	施策	施策に係る取組(事業)	年度	高松市	さぬき市	東かがわ市	土庄町	小豆島町	三木町	直島町	綾川町	連携中枢都市圏での取扱
a医療	1 医療を安定的に提供できる体制の確保	(1)遠隔医療ネットワークを使った連携	H27	A	B		B	D	C	E	C	継続	
			H26	C	B		C	D	C	D	C	拡充	
		(2)医療機関の整備推進等	H27	B			D	D	A	E	-	継続	
			H26	B			D	D	A	E	-	継続	
			H27	B			D	D	A	E	-	継続	
			H26	C			D	D	A	E	-	継続	
	(3)医療職員の交流等	H27	C	E		D	D		E	D	継続		
		H26	C	E		D	D		E	D	継続		
	2 救急医療体制の確保	(4)救急医療体制の整備	H27	A					B	A	E	継続	
			H26	A					B	A	C	継続	
		(5)救急艇の活用	H27	A			B	A		D		継続	
			H26	A			B	A		D		継続	
	b福祉	3 子育て支援及び高齢者保護の充実	(6)ファミリー・サポート・センター事業	H27	A	C				B		A	継続
				H26	B	B				C		B	継続
(7)高齢者セーフティネットワーク事業			H27	A	B				C		D	継続	
			H26	A	B				C		D	継続	
(8)地域密着型サービス(認知症対応型共同生活介護)広域利用事業			H27	A						D		継続	
			H26	A						D		継続	
(9)自立支援協議会運営事業		H27	C						A	A		継続	
		H26	C						A	A		継続	
		4 広域的な審査会の実施	(10)介護認定審査会業務の連携	H27	A					A	A	A	継続
			H26	A						A	A	A	継続
(11)障害程度区分等審査会業務の連携	H27	A						A	A	A	継続		
	H26	A						A	A	A	継続		
c教育	5 中学校総合体育大会等の連携	(12)中学校総合体育大会等の連携	H27	A					A	A		継続	
			H26	A					B	A		継続	
d産業振興	6 観光の振興	(13)観光プロモーション事業	H27	C	C	D	B	A	D	C	D	継続	
			H26	B	B	D	B	A	D	C	D	継続	
		(14)新たな観光プランの企画、販売等	H27	B	D		C	D	D	C	D	継続	
			H26	A	D		C	D	D	C	D	継続	
		(15)国内外観光客向け情報発信事業	H27	B	C	B	C	D	C	D	C	継続	
			H26	B	B	B	C	D	C	D	C	継続	
	(16)イベント交流の促進	H27	C	B	C	C	A	D	C	D	継続		
		H26	C	B	C	C	A	D	C	D	継続		
7 中心市街地におけるにぎわいの創出	(17)高松市中心市街地活性化基本計画に基づく取組	H27	A	D	D	D	D	D	D	D	廃止		
		H26	A	D	D	D	D	D	D	D	継続		

生活機能の強化

取組評価H27－26年度比較表 (2/3)

視点	政策分野	施策	施策に係る取組(事業)	年度	高松市	さぬき市	東かがわ市	土庄町	小豆島町	三木町	直島町	綾川町	連携中枢都市圏での取扱
生活機能の強化	eその他	8 消防・防災体制の強化	(18)災害時の応援体制等	H27	A	D	D	B	A	C	B	B	継続
				H26	A	D	D	B	A	C	A	B	継続
			(19)香川県消防相互応援協定	H27	A	D	D	B	A	C	B	A	継続
				H26	A	D	D	B	A	C	C	A	継続
			(20)高松空港及びその周辺における消火救難活動に関する協定	H27	A					A		A	継続
				H26	A					C		A	継続
		(21)消防業務の事務委託	H27	A					A		A	継続	
			H26	A					A		A	継続	
		9 一般廃棄物処理体制の確保	(22)一般廃棄物の処理業務	H27	A							A	継続
				H26	A							A	継続
	(23)し尿処理業務		H27	A					A		A	継続	
			H26	A					A		A	継続	
	(24)し尿貯留槽管理業務		H27	A							A	継続	
			H26	A							A	継続	
	(25)一般廃棄物の埋立処分業務	H27	A								A	継続	
		H26	A								A	継続	
	10 不法投棄の防止	(26)不法投棄対策事業の推進	H27	B	B	B	B	A	B	B	B	B	継続
			H26	C	C	B	B	A	B	B	B	B	継続
結びつきやネットワークの強化	a地域公共交通	11 公共交通機関利用促進	(27)公共交通機関の利用促進	H27	C	B	A			B		B	継続
				H26	C	B	B			B		B	継続
	12 海上交通の確保・充実	(28)海上交通の確保・充実	H27	C			B	A		C		廃止	
			H26	C			B	A		C		継続	
	bCTインフラ整備	13 ブロードバンド利用環境の向上等	(29)ブロードバンド利用環境の向上等	H27	A	A	A	A	A	B	C	A	廃止
				H26	A	A	A	A	A	B	B	A	縮小
	c地産地消	14 中心市街地における直売所の整備及び活用	(30)中心市街地における直売所の整備及び活用	H27	C	D	D	D	D	C	D	D	廃止
				H26	A	D	D	D	D	C	D	D	継続
			(31)特産品の周知宣伝等	H27	A	D	D	C	A	C	D	D	継続
				H26	A	D	D	C	A	C	D	D	継続
	d地域内外の住民との交流・移住促進	15 自然体験等を通じた住民の交流の促進	(32)自然体験等を通じた住民の交流の促進	H27	E	B	D	C	C	D	B	D	改善継続
				H26	E	B	D	C	C	A	B	C	改善継続
e文化芸術	16 文化的資産の活用	(33)文化的資産の活用	H27	B	B	B	C	A				継続	
			H26	B	B	B	C	A				継続	
	17 文化芸術鑑賞機会等の提供	(34)文化芸術鑑賞機会等の提供 ※「文化芸術事業の出前公演」及び「美術館学習」を含む	H27	A	B	D	A	A	A	B	B	拡充	
			H26	A	B	D	A	A	A	B	A	継続	
	18 瀬戸内国際芸術祭関連事業の実施	(35)瀬戸内国際芸術祭関連事業の実施	H27	A			B	A		E		継続	
			H26	B			B	A		C		継続	

取組評価H27－26年度比較表 (3/3)

視点	政策分野	施策	施策に係る取組(事業)	年度	高松市	さぬき市	東かがわ市	土庄町	小豆島町	三木町	直島町	綾川町	連携事業としての方向性		
結びつきやネットワークの強化	fその他	19 図書館サービスの提供	(36)移動図書館の開設	H27	A						A		継続		
				H26	A						A		継続		
		20 圏域情報の発信及び共有化	(37)圏域情報の発信及び共有化	H27	B	D	C	C	A	C	D	C		廃止	
				H26	C	C	C	C	A	C	D	D		継続	
		21 高松市屋島陸上競技場の活用	(38)高松市屋島陸上競技場の活用	H27	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
				H26	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
		22 環境への配慮	(39)環境学習の推進	H27	C	D	D	C	D	E	B	D		継続	
				H26	B	D	D	C	D	B	B	D		継続	
				H27	C	D	D	C	A	E	C	D		継続	
				H26	B	D	D	C	A	D	C	D		継続	
		23 地域密着型トップスポーツチームの試合観戦機会等の提供	(42)地域密着型トップスポーツチームの試合観戦機会等の提供	H27	A	C	B	C	A	B	A	D		継続	
				H26	B	C	B	C	A	B	A	B		継続	
23 地域密着型トップスポーツチームの試合観戦機会等の提供	(42)地域密着型トップスポーツチームの試合観戦機会等の提供	H27	E	D	B	C	A	C	C	E		改善継続			
		H26	E	D	B	D	A	D	C	C		改善継続			
圏域カメラのネットワーク強化	a圏域内市町の職員等の交流	24 職員の交流・人材育成等	(43)合同研修等の実施	H27	B	C	B	B	A	A	A	C		継続	
				H26	A	B	B	B	A	A	A	C		継続	
	bその他	25 大学等との連携	(44)取組事項の研究交流	H27	C	D	A	D	C	C	D	D		改善継続	
				H26	C	D	A	D	C	C	D	D		継続	
	26 市民活動団体等との協働	(45)協働企画提案募集事業	H27	E	D	D	D	C	C	D	D		廃止		
			H26	A	D	D	D	C	C	D	D		継続		

	高松市	さぬき市	東かがわ市	土庄町	小豆島町	三木町	直島町	綾川町	計
向上	7	1	1	2	0	4	1	2	18
低下	7	5	0	0	0	3	4	5	24

「瀬戸・高松広域定住自立圏」取組事業の評価結果

4 評価結果

《評価の高い事業》

評価区分	H27	H26
全体的に評価が高い施策 (高松市、連携市全てA 又はB)	(10)介護認定審査会業務の連携	(10)介護認定審査会業務の連携
	(11)障害程度区分等審査会業務の連携	(11)障害程度区分等審査会業務の連携
	(12)中学校総合体育大会等の連携	(12)中学校総合体育大会等の連携
	(20)高松空港及びその周辺における消火救難活動に関する協定	
	(21)消防業務の事務委託	(21)消防業務の事務委託
	(22)一般廃棄物処理体制	(22)一般廃棄物処理体制
	(23)し尿処理業務	(23)し尿処理業務
	(24)し尿貯留槽管理業務	(24)し尿貯留槽管理業務
	(25)一般廃棄物の埋立処分業務	(25)一般廃棄物の埋立処分業務
	(26)不法投棄対策事業の推進	
	(36)移動図書館の開設	(36)移動図書館の開設

《評価の低い事業》

評価区分	H27	H26
全体的に評価が低い施策 (高松市、連携市町合わせて 過半数がD又はE)	(2)医療機関の整備推進等	(2)医療機関の整備推進等
	(3)医療職員の交流等	(3)医療職員の交流等
	(14)新たな観光プランの企画	(14)新たな観光プランの企画
	(17)高松市中心市街地活性化基本計画に基づく取組	(17)高松市中心市街地活性化基本計画に基づく取組
	(30)中心市街地における直売所の整備及び活用	(30)中心市街地における直売所の整備及び活用
	(39)環境学習の推進	
	(45)協働企画提案募集事業	(45)協働企画提案募集事業

《評価区分ごとの施策数》

評価区分	高松市	さぬき市	東かがわ市	土庄町	小豆島町	三木町	直島町	綾川町
A	24	1	3	2	17	11	8	11
B	8	8	6	9	0	6	6	4
C	10	5	2	11	3	11	7	4
D	0	12	11	7	9	5	9	14
E	3	1	0	0	0	2	5	2
—	1	1	1	1	1	1	1	3

5 今後の取組

- ・連携中枢都市圏においては、ビジョンに定めるKPIの達成度による進行管理を行う。
なお、KPIについては、進行管理を行う中で、適宜、見直しを行う。
- ・外部の有識者で構成するビジョン懇談会や連携市町の意見を参考にしながら、圏域の活性化に資する効果的な取組の拡充に努める。

【生活機能の強化】

政策分野	施策	施策に係る取組(事業)	平成27年度 取組実績	指標	活動目標値			H27年度活動目標値設定の理由	実績値(H27年度)	27評価(中心市)	27評価(連携市町)							<参考> 連携市町評価の理由	連携事業としての方向性	方向性の理由	平成28年度 取組予定 ※施設整備の場合は完成年度までの予定を記載	関係所属	
					(H25年度)	(H26年度)	(H27年度)				さぬき市	東かがわ市	土庄町	小豆島町	三木町	直島町	綾川町						
a 医療	1 医療を安定的に提供できる体制の確保	(1)遠隔医療ネットワークを使った連携	読影診断 20件	読影件数	30	35	40	本ネットワークの機能拡充により、利用件数増が見込まれる。	20	・達成度 13 ・向上余地度 18 ・活動量 25 ・効率的取組 25	A	B		B	D	C	E	C	【さぬき市】B:ネットワークの利用実績が十分といえず、向上の余地があると考えるため。 【土庄町】B:前年度より2.8倍の利用件数となっている。 【小豆島町】D:費用対効果や運用面で検討課題があるため。 【三木町】C:取組について協議していく必要がある。 【直島町】E:機器が古く、更新費用がかかる。また、県との連携も取りやめている。 【綾川町】C:ハード面での整備は行われているが、今後運用面での充実について協議して行く必要がある。	継続	診療情報を共有化することで、患者の治療の向上を図るため、今後とも引き続き取組を行っていく。	26年度から、中核病院へ紹介した患者のカルテ等の診療情報を参照することができ機能を追加した、K-MIX+(ケミックスプラス)に参画した。26年度にこの機能の利用はなかったが、患者にとって、検査の重複実施の抑制、医師に対する病状説明の軽減や紹介・逆紹介を通じた円滑な病診連携が促進され、地域全体の診療の質の向上につながることから、引き続き、利用を促進する。	市民病院事務局医事課
		(2)医療機関の整備推進等	【保健所保健対策課地域医療対策室】看護師・准看護師養成所の運営に対して助成を行った。 【新病院整備課】地域包括ケア病棟設置など、国の医療施策の方向性を踏まえ「実施設計の見直し」を行うとともに、昨年度から実施していた整備地内の「造成工事」や「雨水調整池工事」を竣工したほか、病院棟、保育所棟、外構及び附属施設を整備する「建設工事」に着手した。	看護師等資格取得者数	140	140	140	養成所の定員	112	・達成度 20 ・向上余地度 18 ・活動量 13 ・効率的取組 25	B								【土庄町】D:実績がなく評価が難しい。 【小豆島町】D:実績なしのため。 【三木町】A:准看護師の育成に寄与している。 【直島町】E:通院環境整備事業が活用できていない。 【綾川町】E:現状移転統合病棟の整備について詳細等が示されていないため、評価が難しい。	継続	医療人材不足のため	【保健所保健対策課地域医療対策室】安定した医療人材育成のため、継続して看護師・准看護師養成所の運営に対して助成を行う。	新病院整備課 保健所保健対策地域医療対策室
		(3)医療職員の交流等	高松市民病院が主催して、各市町の医療機関等の医療職員に、実地での技能等を高めるための交流研修を検討し、一部市町と交流を図った。(H27開催 三豊市)	研修回数	1回以上	1回以上	1回以上	医療職員が現場に支障をきたさない範囲での交流研修の開催件数とした。	1回	・達成度 13 ・向上余地度 18 ・活動量 20 ・効率的取組 10	C	E		D	D		E	D	【さぬき市】E:現時点では、他院との人事交流制度が確立されていないため、まずは、制度づくりに着手する必要がある。 【土庄町】D:実績がなく評価が難しい。 【小豆島町】D:実績なしのため。 【直島町】E:資質向上のための実地研修は必要であるが、職員の人数が少なく、参加が難しい。 【綾川町】D:現状では、具体的な取組みが行われていないため、実施方法等について今後協議が必要と思われる。	継続	今後、県が策定する「地域医療構想」を踏まえ、効果的な交流を検討し、継続する。	地域医療支援病院としての機能強化を図っており、効果的な交流研修を検討し、継続する。	市民病院事務局総務課
2 救急医療体制の確保	(1)救急医療体制の整備	地区医師会への委託による在宅当番医の実施や、輪番病院の運営及び休日・夜間における歯科診療事業に対して助成を行った。また、夜間急病診療所については、指定管理者制による運営を行った。	救急医療体制の確保日数	366	366	366	年間日数	366	・達成度 20 ・向上余地度 18 ・活動量 20 ・効率的取組 25	A					B	A	E	【三木町】B:更なる取組により向上の余地がある。 【直島町】A:救急体制を確保するために十分な支援が行えている。 【綾川町】E:救急医療体制を確立していないため。	継続	医療人材不足のため、現状維持が目標となるため	H26年9月に移転開設し、機能拡充を図った夜間急病診療所を軌道に乗せるほか、救急医療体制全般の安定感のある体制確保のため、引き続き関係機関との調整を行う。	保健所保健対策地域医療対策室	
	(2)救急艇の活用	搬送実績 土庄町 10件 小豆島町 14件	専門医療機関搬送数	20	20	25	平成25、26年度の搬送実績を基に設定	24	・達成度 25 ・向上余地度 18 ・活動量 20 ・効率的取組 25	A			B	A		D	【土庄町】B:救急艇の活用について連携していることで、救急搬送体制の強化につながっており、成果をあげているが、当町における医療従事者不足による搬送時の負担等課題がある。 【小豆島町】A:脳疾患等治療が遅れば生命の危険がある患者の搬送に効果的であったため。 【直島町】D:当町においても救急患者を輸送する船を所有しており、活用実績がない。	継続	医療人材不足のため、現状維持が目標となる	夜間急病診療所の安定した運営を図るとともに、救急医療体制全般の安定感のある体制確保のため、引き続き関係機関との調整を行う。	保健所保健対策地域医療対策室		
3 子育て支援及び高齢者保護の充実	(1)ファミリー・サポート・センター事業	・登録会員数実績:2,253人(うち三木町93人、綾川町94人) ・援助活動実績件数:6,369件(うち三木町339件、綾川町341件) ・会員養成講座:4回(1回当たり15講座)(うち綾川町1回) ・会員スキルアップ講座:2回 ・会員交流会:2回 ・ファミサポ通信:18、19号発行	ファミリー・サポート・センター事業利用件数	7,000	7,500	5,500	過去の実績推移による	6,369	・達成度 25 ・向上余地度 18 ・活動量 20 ・効率的取組 18	A	C				B		A	【さぬき市】C:相互において援助の実績がなかったことから、更なる改善の余地があると考えられるため。 【三木町】B:活動数が年々増加しているが、まだファミリー・サポート・センター事業を知らない方もいるため、さらなるPRを行う必要がある。 【綾川町】A:26年度と比較してみると利用実績・会員数、ともに約25%の増加があった。利用料の補助や保育所等での広報活動が効果的だったと考えられる。	継続	連携市町とも一定の成果が達成されているため、今後とも引き続き取組を行っていく。	登録会員数見込:2,600人(依頼会員1,650人、提供会員650人、両方会員200人) 援助活動件数見込:5,600件 会員養成講座:年間計3回開催 会員スキルアップ講座:年2回開催 会員交流会:年2回開催 ファミサポ通信:19・20号発行	子育て支援課	
	(2)高齢者セーフティネットワーク事業	香川県主催で開催された認知症高齢者行方不明等対策連絡会議と、参加者及び内容が重複するため、本市主催で情報交換及び連携の確認のための連絡会は実施していない。 なお、定住自立圏域での本ネットワークの使用は0件であった。	連絡会開催件数	1	1	1	圏域の徘徊高齢者の早期発見及び保護、またネットワークの円滑な実施を図るために適切な回数であるため	0	・達成度 ・向上余地度 ・活動量 ・効率的取組	A	B					C	D	【さぬき市】B:徘徊高齢者の保護についてネットワークを構築しているが、今後、ネットワークの活用について、協議していく必要があるため。 【三木町】C:今後関係機関との連携を図り、円滑な支援に向けた協議を行っていく必要がある。 【綾川町】D:実績が無い為、評価が難しい。	継続	連携市町とも一定の成果が達成されているため、今後とも引き続き取組を行うが、連絡会の開催については、香川県の動向を確認する必要がある。	引き続き、所管の警察署から徘徊高齢者に関する協力依頼があった場合は、本市の関係部署、関係団体に発見協力を依頼するとともに、要請があれば、周辺市町にも情報提供し、協力依頼を行う。 なお、連絡会の開催については、香川県の動向を確認する必要がある。	長寿福祉課	

政策分野	施策	施策に係る取組(事業)	平成27年度 取組実績	指標	活動目標値			H27度活動目標値設定の理由	実績値(H27度)	27評価(中心市)	27評価(連携市町)						連携事業としての方向性	方向性の理由	平成28年度 取組予定 ※施設整備の場合は完成年度までの予定を記載	関係所属		
					(H25度)	(H26度)	(H27度)				さぬき市	東かがわ市	土庄町	小豆島町	三木町	直島町					綾川町	
b 福祉	(3)地域密着型サービス(認知症対応型共同生活介護)広域利用事業	高松市地域密着型サービス事業者指定に係る制限に関する要綱において、本市域内の地域密着型サービス(認知症対応型共同生活介護)については、原則、本市転入後6ヶ月を経過しない者の利用又は入居はできないが、当該サービス事業所がない直島町からの転入者には、6ヶ月が経過していても利用又は入居できる運用とする。	当該事業所周知件数	43件	45件	45件	平成27年度中に1事業所増える見込みのため、45件とした。	45件	達成度 25 向上余地度 25 活動量 13 効率的取組 18	A						D	【直島町】D: 現在、認知症対応型共同生活介護サービスを活用出来ていない状態であり、成果を達成するために改善が必要である。	直島町からの転入者で認知症対応型共同生活介護への入居希望者がいれば随時対応できるよう、引き続き事業所への周知を行っていく。	高松市地域密着型サービス事業者指定に係る制限に関する要綱において、本市域内の地域密着型サービス(認知症対応型共同生活介護)については、原則、本市転入後6ヶ月を経過しない者の利用又は入居はできないが、当該サービス事業所がない直島町からの転入者には、6ヶ月が経過していても利用又は入居できる運用とする。	介護保険課		
		(4)自立支援協議会運営事業	総会開催数	2	2	2	定期的な情報共有を図るとともに、検討する場が必要なため	2	達成度 20 向上余地度 10 活動量 13 効率的取組 18	C					A	A	【三木町】A: 高松圏域自立支援協議会が行う相談支援の充実、強化を図るための研修等について、体制も確保されており、十分な取組が行われている。 【直島町】A: 自立支援協議会の相談支援事業所との連携体制も確保されており、障がい者への支援等、十分な取組が行えている。 【綾川町】E: 救急医療体制を確立していないため。	障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援する法律第89条の3の規定に基づくため	・障害者等に対する障害福祉施策についての周知 ・関係機関の連携強化及び相談支援の充実、強化を図るための研修等 ・専門部会等の運営 ・その他の相談支援充実・強化を図るための事業	障がい福祉課		
	4 広域的な審査会の実施	(1)介護認定審査会業務の連携	高松市と三木・直島・綾川3町との「介護認定審査会業務の事務委託に関する規約」に基づき、介護認定審査会業務を行った。 介護認定審査件数 高松市25,192件 三木町 1,852件 直島町 238件	-	-	-	-	-	達成度 25 向上余地度 25 活動量 20 効率的取組 18	A					A	A	A	【三木町】A: 「介護認定審査会業務の事務委託に関する規約」に基づき、十分な取組が行われている。 【直島町】A: 成果に示されている介護認定審査会業務の連携について、体制も確保されており、十分な取組が行えている。 【綾川町】A: 審査業務を高松市へ委託し、審査・認定までの業務がスムーズに行われる。	「介護認定審査会業務の事務委託に関する規約」に基づく事業のため、今後も継続して実施していく。	「介護認定審査会業務の事務委託に関する規約」に基づき、引き続き、三木町・直島町・綾川町の介護認定審査会業務について、本市が受託して実施する。	介護保険課	
		(2)障害程度区分等審査会業務の連携	・審査会を50回開催し、市と3町の審査について、引き続き連携した。 ・審査件数としては、高松市765件、三木町65件、直島町2件、綾川町50件の審査を行った。	審査会開催件数	50回	50回	48回	毎週水曜日に審査会を予定しているため、開催が想定される回数を目標値とする。	50回	達成度 25 向上余地度 25 活動量 20 効率的取組 18	A				A	A	A	【三木町】A: 審査会業務において、体制も確保されており、十分な取組が行われている。 【直島町】A: 成果に示されている障害程度区分等審査会業務の連携について、体制も確保されており、十分な取組が行えている。 【綾川町】A: 安定的に障害福祉の支援が行われる。	連携市町とも一定の成果が達成されているので、今後とも引き続き取り組みを行うため	・審査会を約50回開催し、市と3町の審査について、引き続き連携していく。 ・審査予定件数: 高松市750件、三木町65件、直島町4件、綾川町50件	障がい福祉課	
c 教育	5 中学校総合体育大会等の連携	中学校総合体育大会等の連携	参加生徒数	10,000	10,000	10,000	ビジョンの成果が達成されている等、十分成果が上まっている。	10,260	達成度 20 向上余地度 18 活動量 20 効率的取組 25	A				A	A		【三木町】A: 競技力の向上が図られるなど、事業の成果が認められる。 【直島町】A: 事業について一定の成果が認められる。	今後とも圏域で連携し、生徒にとってより充実した大会等を継続して開催する。	参加予定人数 第7回総体 5,207人 第7回新人 4,233人 第7回駅伝 420人	保健体育課		
d 産業振興	6 観光の振興	(1)観光プロモーション事業	民間の経済活動を観光振興の原動力とするため、高松市を中心とした瀬戸・高松広域定住自立圏の観光振興への役割が期待できる企業等から、高松市のイメージアップや集客力を高める事業を公募・認定し、その活動を支援するもの。	パンフレット配布部数	60,000	80,000	80,000	「讃岐を台湾でPR実行委員会」による活動が見込まれたため	39,000	達成度 向上余地度 活動量 効率的取組	C	C	D	B	A	D	C	D	【さぬき市】C: 財団法人高松観光コンベンション・ビューローへの情報提供に多方面にわたり協力したため。 【東かがわ市】D: 実績なし。 【土庄町】B: 観光やイベント情報提供・発信により圏域の観光振興を図っている。引き続き圏域及び地域と連携し、観光振興に努めたい。 【小豆島町】A: イベント情報提供により、圏域の観光振興を図っているため。 【三木町】D: 観光資源の再発掘と観光事業や情報発信等の見直しを進め、中心市と近隣市町との連携を強化していくことで改善を図る必要がある。 【直島町】C: 具体的な成果を実感できない。 【綾川町】D: 賛助会費を支出しているのみで、具体的な成果を実感できない。	一定の成果が達成されているため、今後とも引き続き取組を行っていく。	27年度事業を継続	観光交流課
		(2)新たな観光プランの企画、販売等	(公財)高松観光コンベンション・ビューローを実施主体とする着地型観光プラン(ぶち旅プラン)を企画・販売事業を行う。	連携町の観光資源を含むコース設定数	3以上	3以上	3以上	コースが変わるため、毎年3コースを最低目標とした	6	達成度 向上余地度 活動量 効率的取組	B	D	C	D	D	C	D	【さぬき市】D: 平成27年度においては、当市の情報が取り扱われなかったため。 【土庄町】C: 特有の観光資源やイベント等を観光客誘致に活用しているが、もう一つの役割である高松観光コンベンション・ビューローの賛助会員等として、同財団の実施する企画・販売事業の支援ができていない状況であり、その支援方法等どのような形で連携できるかが課題である。 【小豆島町】D: 実績なしのため。 【三木町】D: 観光資源の再発掘と観光事業や情報発信等の見直しを進め、中心市と近隣市町との連携を強化していくことで改善を図る必要がある。 【直島町】C: 具体的な成果を実感できない。 【綾川町】D: 効果的な連携が図られていない。	一定の成果が達成されているため、今後とも引き続き取組を行っていく。	27年度事業を継続	観光交流課	
		(3)国内外観光客向け情報発信事業	海外観光客向け情報発信事業である英語ブログサイト「アート・シティ高松」に、アートに関するスポットなどについて取り上げてもらうとともに、連携町に当サイトへのリンクを依頼した。	アート・シティ高松へリンクを掲載している市町数	5以上	5以上	5以上	現状維持	5	達成度 向上余地度 活動量 効率的取組	B	C	B	C	D	C	D	C	【さぬき市】C: 利用者の評価等が不明であるため。 【東かがわ市】B: ホームページを外国語対応に改修したが、圏域の魅力十分に発信できるまでには至っていない。 【土庄町】C: 特にインバウンド対策の整備を進めているが、その効果についての検証が十分に図れていない。 【小豆島町】D: 実績なしのため。 【三木町】C: 観光客目線でのより良い情報発信に努めていく必要がある。 【直島町】D: 圏域全体のホームページが作成されていない。 【綾川町】C: HPの多言語化は行っているが、その精度に疑問があるとともに、成果を図りにくい。	一定の成果が達成されているため、今後とも引き続き取組を行っていく。	27年度事業を継続	観光交流課

政策分野	施策	施策に係る取組(事業)	平成27年度 取組実績	指標	活動目標値			H27度活動目標値設定の理由	実績値(H27度)	27評価(中心市)	27評価(連携市町)							連携事業としての方向性	方向性の理由	平成28年度 取組予定 ※施設整備の場合は完成年度までの予定を記載	関係所属			
					(H25度)	(H26度)	(H27度)				<参考> 連携市町評価の理由													
		(4)イベント交流の促進	本市の観光振興につながるイベントに対し補助を行うとともに、情報発信コーナー(パンフレットブース)を設置し、連携市町のPR等に取り組み、相互交流による観光振興を図った。	情報発信コーナー(パンフレットブース)設置数	1以上	1以上	1以上	現状維持	1	・達成度 ・向上余地 ・活動量 ・効率的取組	C	B	C	C	A	D	C	D	【さぬき市】B:高松市での上映については、一定の成果があったと考えられるが、その他のイベントについては、他市町の現状が不明であるため。 【東かがわ市】C:HPなどにより、相互の周知など改善を行う必要がある。 【土庄町】C:単年度事業ではあるが、圏域と連携を図りつつ運営及び情報発信を行った点は評価。今後の継続的な展開について課題。 【小豆島町】A:周知宣伝活動について十分に行われているため。 【三木町】D:近隣市町イベント時の周知宣伝活動を行うとともに、周知宣伝活動を含めた相互交流を進めていく必要がある。 【直島町】C:相互交流への取り組みはできていない。 【綾川町】D:具体的な取り組みに至っていない。	継続	一定の成果が達成されているため、今後とも引き続き取組を行っていく。	27年度事業を継続		
	7 中心市街地におけるにぎわいの創出	高松市中心市街地活性化基本計画に基づく取組	【商店街共同施設整備事業】G街区駐車場整備事業補助金平成24年度～27年度補助	補助金交付件数	3	2	1	商店街共同施設整備事業が、過年度に整備した共同施設整備事業に対して補助金を交付する事業であるため。	1	・達成度 25 ・向上余地 25 ・活動量 20 ・効率的取組 18	A	D	D	D	D	D	D	D	【さぬき市】D:取組実績がないため。 【東かがわ市】D:実績なし。 【土庄町】D:実績がなく評価が難しい。 【小豆島町】D:実績なしのため。 【三木町】D:観光資源の再発掘と観光事業や情報発信等の見直しを進め、中心市と近隣市町との連携を強化していくことで改善を図る必要がある。 【直島町】D:具体的な取り組みに至っていない。 【綾川町】D:具体的な取り組みに至っていない。	廃止	県都高松市として、中心市街地のにぎわい創出は必要不可欠な政策であり、継続して取り組む必要がある。	他市照会の結果、中心市街地活性化基本計画に基づく取組において、連携して事業実施することは難しいとの回答を多く得たため、今後、連携中核都市圏においては継続しないことが適当と思われる。	まちづくり企画課 都市計画課	
8 消防・防災体制の強化	(1)災害時の応援体制等	相互応援体制を維持し、不測の事態に備えた。	地震等による大規模な災害時における防災対策及び応急対策について、災害時の相互応援協定を締結しているものであり、取組事業の指標や各年度の活動目標値を設定することは適さない。							・達成度 ・向上余地 ・活動量 ・効率的取組	A	D	D	B	A	C	B	B	【さぬき市】D:県内全ての市町と応援協定を締結済みであり、定住自立圏での応援協定の必要性が低い。 【東かがわ市】D:実績なし。 【土庄町】B:成果である大規模災害時における応急体制を中心とした防災体制の充実、強化体制が確保されているが、実際に発生した際、各連携市町において相互応援が素早く行えるようしておく必要がある。 【小豆島町】A:協定継続中のため。 【三木町】C:地震等の大規模災害時における防災体制に一定の充実・強化が図れたが、今後もより一層の充実・強化に努めていく必要がある。 【直島町】B:協定継続中だが、さらなる協力体制の強化は必要である。 【綾川町】B:いざという時にスムーズに連携できるように、定期	継続	災害時の応援体制に関する協定のため、引き続き取組を行っていく。	相互応援体制を維持し、不測の事態に備える。	危機管理課	
	(2)香川県消防相互応援協定	相互応援体制を維持し、不測の事態に備えた。実績なし	災害時の応援体制に関する協定のため、指標を設定することができない。							・達成度 ・向上余地 ・活動量 ・効率的取組	A	D	D	B	A	C	B	A	【さぬき市】D:県内全ての市町と応援協定を締結済みであり、定住自立圏での応援協定の必要性が低い。 【東かがわ市】D:実績なし。 【土庄町】B:成果である圏域における消防活動体制を補完体制が確保されているが、実際に発生した際、各連携市町において相互応援が素早く行えるようしておく必要がある。 【小豆島町】A:協定継続中のため。 【三木町】C:県内市町及び一部事務組合の相互応援体制の強化に寄与した。 【直島町】B:協定継続中だが、さらなる協力体制の強化は必要である。 【綾川町】A:常備消防を高松市に委託しており、不測の事態においてもスムーズに対処できる。	継続	災害時の応援体制に関する協定のため、引き続き取組を行っていく。		消防局総務課	
	(3)高松空港及びその周辺における消火救難活動に関する協定	消火救難活動体制を維持し、緊急対応に備えた。実績なし	災害時の応援体制に関する協定のため、指標を設定することができない。								・達成度 ・向上余地 ・活動量 ・効率的取組	A						A	A	【三木町】A:関係市町の消防機関の協力により、消火救難活動の強化に寄与した。 【綾川町】A:常備消防を高松市に委託しており、非常備消防との連携もスムーズに行われている。空港周辺の訓練も定期的に行われており、十分な成果があると考えられる。	継続	災害時の応援体制に関する協定のため、引き続き取組を行っていく。		
	(4)消防業務の事務委託	受託町における消防行政を円滑に実施するとともに、安全で安心して暮らせるまちづくりを推進した。	建物火災件数(暦年)	15	15	15	平成25、26年の受託町における建物火災の実績を基に設定	6	・達成度 25 ・向上余地 18 ・活動量 20 ・効率的取組 25	A								A	A	【三木町】A:消防活動の円滑化、迅速化に貢献し、地域防災に寄与した。 【綾川町】A:高松市に委託しており、十分な成果があると考えられる。	継続	消防業務の受託に関する協定を締結しており、引き続き取組を行っていく。		
9 一般廃棄物処理体制の確保	(1)一般廃棄物の処理業務	綾川町から委託を受け、同町の区域から生じる一般廃棄物の中間処理を行った。 【処理実績】 〈焼却〉綾川町分 4,382 ^ト 高松市分 53,548 ^ト 〈破砕〉綾川町分 702 ^ト 高松市分 7,544 ^ト	本市による綾川町の一般廃棄物の受託処理トン数	4,600	4,900	4,900	高松市一般廃棄物処理基本計画等に基づき設定	5,084	・達成度 25 ・向上余地 25 ・活動量 25 ・効率的取組 18	A								A	【綾川町】A:綾川町から排出される一般廃棄物の中間処理業務の処理を円滑に行っている。	継続	連携町とも一定の成果が達成されているため、今後とも引き続き取り組みを行っていく。	今後も、綾川町から委託を受け、同町の区域から生じる一般廃棄物の中間処理を行う。 28年度処理見込 〈焼却〉綾川町分 4,200 ^ト 高松市分 49,300 ^ト 〈破砕〉綾川町分 700 ^ト 高松市分 7,590 ^ト	西部クリーンセンター	
	(2)し尿処理業務	三木町・綾川町から排出されたし尿及び浄化槽汚泥の処理を行った。 処理実績 65,496kl (内訳) し尿 浄化槽汚泥 計 三木町 2,535kl 5,976kl 8,511kl 綾川町 1,661kl 3,649kl 5,310kl 高松市 12,822kl 38,853kl 51,675kl 計 17,018kl 48,478kl 65,496kl	三木町・綾川町し尿処理量/三木町・綾川町し尿搬出量	100%	100%	100%	三木町及び綾川町のし尿及び浄化槽汚泥を適正に処理した割合とした。	100%	・達成度 25 ・向上余地 25 ・活動量 20 ・効率的取組 25	A								A	A	【三木町】A:事業に係る体制も確保されており、十分な成果があると考えられる。 【綾川町】A:綾川町から排出されるし尿処理業務の処理を円滑に行っている。	継続	連携市町とも一定の成果が達成されているため、今後とも引き続き取り組みを行っていく。	引き続き、三木町・綾川町から排出されたし尿及び浄化槽汚泥の処理を行う。 処理計画 62,900kl (内訳) し尿 浄化槽汚泥 計 三木町 2,500kl 4,900kl 7,400kl 綾川町 1,940kl 2,960kl 4,900kl 高松市 14,100kl 36,000kl 50,100kl 計 18,540kl 43,860kl 62,400kl	衛生処理センター

政策分野	施策	施策に係る取組(事業)	平成27年度 取組実績	指標	活動目標値			H27度活動目標値設定の理由	実績値(H27度)	27評価(中心市)	27評価(連携市町)						<参考> 連携市町評価の理由	連携事業としての方向性	方向性の理由	平成28年度 取組予定 ※施設整備の場合は完成年度までの予定を記載	関係所属		
					(H25度)	(H26度)	(H27度)				さぬき市	東かがわ市	土庄町	小豆島町	三木町	直島町						綾川町	
		(3)し尿貯留槽管理業務	国分寺町し尿貯留槽の管理を、綾川町に委託した。	国分寺町し尿処理量/国分寺町し尿搬出量	100%	100%	100%	国分寺町のし尿及び浄化槽汚泥を適正に処理した割合とした。	100%	・達成度 25 ・向上余地度 25 ・活動量 20 ・効率的取組 25	A							【綾川町】A:し尿の中間貯留業務を円滑に行っている。	継続	連携市町とも一定の成果が達成されているため、今後とも引き続き取り組みを行っていく。	引き続き、国分寺町し尿貯留槽の管理を、綾川町に委託する。		
		(4)一般廃棄物の埋立処分業務	国分寺地区から生じる一般廃棄物(し尿及び浄化槽汚泥を除く。以下同じ。)を中間処理した後に生じる残さの埋立処分について、綾川町に委託した。 搬入量 高松市分 1,314トン ※参考(綾川町分 927トン)	国分寺地区から生じる一般廃棄物の委託トン数	1,400	800	800	高松市一般廃棄物処理基本計画等に基づき設定	1,314	・達成度 25 ・向上余地度 25 ・活動量 13 ・効率的取組 18	A							【綾川町】A:主灰の埋立処分の業務を円滑に行っている。また、最終処分場の延命化について協議でき正式に香川県に「一般廃棄物処理施設変更届出書」が受理された。	継続	連携市町とも一定の成果が達成されているため、今後とも引き続き取組を行っていく。	今後も、国分寺地区から生じる一般廃棄物を中間処理した後に生じる残さの埋立処分について、綾川町に委託する。 平成28年度搬入量見込 高松市分 1,400トン ※参考(綾川町分 930トン)	西部クリーンセンター	
10 不法投棄の防止		不法投棄対策事業の推進	【三木町】11月29日に三木町において、きれいな自然環境を守ろう!高松・三木出会いふれあいクリーン作戦を実施した。三木町 173人、高松市 129人計 302人(ごみ回収量303kg) 【綾川町】平成28年1月31日に高松空港周辺において、高松エアポートクリーン作戦を実施した。綾川町約60人、高松市 1,290人 計約1,350人(ごみ回収量 1,600kg) 【さぬき市、東かがわ市、土庄町、小豆島町、直島町】本市で7月19日実施の、あじ水ぎわクリーン作戦を核として、海岸線等の不法投棄撲滅ふれあいクリーン作戦を実施した。参加人数及びごみ収集量内訳 さぬき市 245人 2,930kg 東かがわ市 3,214人 41,960kg 土庄町 92人 1,500kg 小豆島町 353人 10,600kg 直島町 500人 4,200kg 高松市 900人 3,800kg	不法投棄撲滅ふれあいクリーン作戦参加者数	6,600	6,600	6,600	これまで実施してきた不法投棄撲滅ふれあいクリーン作戦の参加者数の推移から設定。	7,122	・達成度 20 ・向上余地度 18 ・活動量 20 ・効率的取組 18	B	B	B	B	A	B	B	B	【さぬき市】C:定住自立圏で連携を図りながら、回収する対象品目を増やすなど、余地はある。 【東かがわ市】B:海岸清掃などの清掃活動を実施した。 【土庄町】B:継続して清掃活動できている点は評価できる。また、不法投棄後の清掃を行ったり、不法投棄があればすぐに自治会から通報をもらうなどの連絡体制ができつつある。しかしながら、依然として不法投棄はあるため、今後も継続して事業を行う必要がある。 【小豆島町】A:不法投棄対策について連携して取組みが行っているため。 【三木町】B:「高松・三木出会いふれあいクリーン作戦」については、一定の参加者もあり定着しているが、開催場所の検討など不法投棄防止についての努力が必要と考えられる。 【直島町】B:同時期開催による海岸線等の不法投棄撲滅クリーン作戦を予定通り実施することができたが、今後はその後の維持体制も強化していく必要がある。 【綾川町】B:ゴミそのものの回収量はかなり減ってきたが、町内からの参加人数を増やす努力が必要	継続	圏内全域で環境美化活動を行うことにより、清潔で美しい圏域を実現するとともに、環境意識の高揚を図っているところであり、また、各種団体、国、県、地元自治会等との協力体制も確立されていることから、継続して実施する必要がある。	・三木町においては、高松・三木不法投棄撲滅ふれあいクリーン作戦を高松市内にて実施するよう検討している。また、綾川町においては、高松エアポートクリーン作戦を継続実施し、市民・町民の環境美化意識向上を図っていく。・アースデー-INあじ水ぎわクリーン作戦に合わせて、さぬき市、東かがわ市、土庄町、小豆島町、直島町が、同時期に瀬戸内海地域一体の海岸清掃活動を実施する。	環境指導課 適正処理対策室

「瀬戸・高松広域定住自立圏」取組進捗状況調査票(平成27年度)

【結びつきやネットワークの強化】

政策分野	施策	施策に係る取組(事業)	平成27年度 取組実績	指標	活動目標値			H27度活動目標値設定の理由	実績値(H27度)	27評価(中心市)	27評価(連携市町)						連携事業としての方向性	方向性の理由	平成28年度 取組予定 ※施設整備の場合は完成年度までの予定を記載	関係所属			
					(H25度)	(H26度)	(H27度)				さぬき市	東かがわ市	土庄町	小豆島町	三木町	直島町					綾川町		
a 地域公共交通	11 公共交通機関利用促進	公共交通機関の利用促進	<p>【高松市】公共交通利用促進条例の理念に基づく施策である。「電車・バスの乗り継ぎ割引拡大制度」や「高齢者公共交通利用支援制度」を継続するとともに、まちなかループバスの運行開始やバス案内表示板の設置などを行った。</p> <p>レンタサイクルの利用促進とイメージアップのため、650台の車両に、26年度に公募により決定した新デザインの塗装を行った。</p> <p>【さぬき市】公共交通機関の利用促進を図るため、さぬき市広報紙及びホームページを用いた、パーク・アンド・ライド駐車場の利用に関する、周知・募集活動を実施した。</p> <p>【東かがわ市】平成25年度のパークアンドライド調査結果を基に、三木駅前パークアンドライド用の駐車場を設置したことで、利用者の利便性向上につながった。</p> <p>【三木町】・ことでん学園通り駅に整備しているパークアンドライド駐車場の運営・年間契約数:延べ513台(月平均42.8台)・広報紙等での利用促進</p> <p>【綾川町】琴電綾川駅利用者を対象に、パークアンドライド駐車場30台をH25.12~整備している。平成27年度の利用実績は、28台分が利用されている。未利用の2台分は軽自動車専用。</p>	公共交通利用者数	69,100	70,500	71,700	高松市総合都市交通計画等に定める公共交通利用促進施策の展開により、利用者の増加を見込む。	69,824	<ul style="list-style-type: none"> 達成度 20 向上余地 18 活動量 13 効率的取組 18 	C	B	A			B	B	<p>【さぬき市】B:公共交通機関の利用促進を図るため、さぬき市広報紙及びホームページを用いた、パーク・アンド・ライド駐車場の利用に関する周知・募集活動を実施したが、利用率の向上につながらなかったため。</p> <p>【東かがわ市】A:P&Rの有効性の調査結果を参考に、P&R用駐車場を整備し市民の利用が広がった。</p> <p>【三木町】B:一定の利用者数があるものの、今後も利用者数の増加に向けた取組を行っていく必要がある。</p> <p>【綾川町】B:個々の成果としては、十分なものとなっているが、連携が図れるような施策の実施も必要ではないかと考える。</p>	継続	一定の成果が現れている中で、内容を再検討し継続の予定。(交通系ICカードIruCaを活用した施策展開を目指す。)	一定の成果が現れている中で、内容を再検討し継続の予定としており、交通系ICカード「IruCa」を活用した施策展開について、関係市町と協議を進めることとしている。	交通政策課	
	12 海上交通の確保・充実	海上交通の確保・充実	<p>【高松市】「高松市離島航路確保維持改善協議会」において、「男木～高松航路改善計画」に基づく「離島航路3ヵ年計画(平成28年度～30年度)」を策定するなど、引き続き「男木～高松航路」の確保・維持・改善に向けた協議・検討を行い、10月から高齢者割引の適用や島発往復割引の拡大施策を実施した。</p> <p>【小豆島町】坂手港周辺で地域住民主導の海上交通利用者へのお接待や神戸みなとまつりでのキャンペーン等の実施を行った。</p> <p>【土庄町】①航路及び路線バスの利便性向上を図るため、バス及び航路でICカードが利用できる旨の周知広報を行った。②豊島において町直営による自家用有償運送として、有料コミュニティバスを1日7便、船との接続を考慮したバスダイヤで運行を行い、利便性及び利用率の向上を図った。③海上交通者の利便性向上及び必要な交通手段の確保・充実のため、バス会社への支援等を行った。</p> <p>【直島町】・港湾施設パトロール事業 4,556,736円 ・港湾各所補修(補修) 2,383,560円 ・イルミネーション支援事業 2,484,000円(平成27年度事業費:予算額9,457千円→実績9,425千円)</p>						<ul style="list-style-type: none"> 達成度 向上余地 活動量 効率的取組 	C		B	A		C	<p>【土庄町】B:ハード面での整備が完了し、また、芸術祭の開催にあたり、必要な交通手段の確保・充実にも努め、一定の成果があがっているが、海上交通の確保について、継続的に陸上交通と遜色がないようもっと充実していくことが課題である。</p> <p>【小豆島町】A:海上交通に対する周知宣伝活動を行い、成果が得られているため。</p> <p>【直島町】C:港湾施設のパトロールにより違法駐車車の減少による成果は上がっているが、直島・小豆島航路の連携ができていないので、今後、検討が必要。</p>	廃止	今後も関係市町それぞれにおいて、海上交通の確保・充実に取り組むこととしているが、一定の目的を達成したため、瀬戸・高松広域連携中核都市圏ビジョンには継続せず、同ビジョンでは二次交通であるコミバス等へのIruCa導入に取り組むこととしている。		交通政策課			
b ICTインフラ整備	13 ブロードバンド利用環境の向上等	ブロードバンド利用環境の向上等	<p>・本市の島しょ部における民間の整備計画等について情報収集を行うとともに、地域の実情に即したブロードバンドの利用環境の向上のための技術、手法等を調査、検討した。</p> <p>・香川県超高速ブロードバンド整備推進協議会において、県内の状況を確認した。</p>	超高速ブロードバンド整備率	90.00%	99.00%	100.00%	香川県超高速ブロードバンド整備推進協議会内において協議されることなどについて、圏域において取り組む事項等があれば検討を進める。	99.80%	<ul style="list-style-type: none"> 達成度 25 向上余地 18 活動量 25 効率的取組 25 	A	A	A	A	A	B	C	A	<p>【さぬき市】A:連携市町ともに超高速ブロードバンド整備に目途がついたことから、十分達成できたと考えられるため。</p> <p>【東かがわ市】A:ブロードバンド基盤の整備は既に終了している。</p> <p>【土庄町】A:一部の島嶼部を除く地域においては整備が完了している。</p> <p>【小豆島町】A:ブロードバンド基盤の整備が行われているため。</p> <p>【三木町】B:ブロードバンド利用環境の普及について、今後も更なる普及に向けた取組について検討</p> <p>【直島町】C:平成25年度に直島町内(向島、屏風島を除く。)における全域で超高速ブロードバンドサービスを利用出来るようになっていた。今後、向島・屏風島の検討が必要である。</p> <p>【綾川町】A:平成22年度から23年度にかけて、民設民営方式による光ファイバ網整備事業を実施し、町内全域で超高速ブロードバンドによるサービスが受けられるようになっていた。</p>	廃止	四国総合通信局や県が公表する超高速ブロードバンド整備状況では、LTEの出現等により、香川県内は全て整備済エリアとなっており、この事業の目的は達成されている。	光ファイバーの整備では、一部島しょ部が未整備として残るものの、LTE等の超高速無線通信エリアの状況等を考慮すると、県内全域で整備済となるため、当該事業については平成27年度を持って終了とする。	情報政策課
c 中心市街地における直売所の整備及び活用	14 中心市街地における直売所の整備及び活用	(1)中心市街地における直売所の整備及び活用	本市が改装費補助を行い、平成22年5月にオープンした「さぬき産業工芸館サンクラック」では、地場産品の販売展示や情報発信などの事業を行い、連携する周辺市町を始め、県内の地場産品の認知度向上に努めた。	商店街の空き店舗を活用した直売所の件数	1	1	1	当該事業は、国の緊急雇用創出事業を活用した時限事業であることから、施設の維持を目標とする。	1	<ul style="list-style-type: none"> 達成度 13 向上余地 18 活動量 20 効率的取組 18 	C	D	D	D	D	C	D	D	<p>【さぬき市】D:現在、直売所の整備に対する取り組みができていないため。</p> <p>【東かがわ市】D:実績なし。</p> <p>【土庄町】D:現在この事業に取り組めておらず、圏域の地産地消を促進しているとはいいがたい。</p> <p>【小豆島町】D:実績なしのため。</p> <p>【三木町】C:マルシェ(産直市場)などの事業を町内開催だけにとどまらず、中心市街地や近隣市町での開催を検討することで、特産品のPRや地産地消促進につなげることが必要である。</p> <p>【直島町】D:具体的な取り組みに至っていない。</p> <p>【綾川町】D:具体的な取り組みに至っていない。</p>	廃止	当該事業は、国の緊急雇用創出事業を活用した時限事業であることから、施設の維持を目標とする	引き続き、「さぬき産業工芸館サンクラック」を有効活用し、本市のほか、連携する周辺市町の地場産品等の販売促進や中心市街地に集う消費者による消費拡大に努める。	産業振興課

政策分野	施策	施策に係る取組(事業)	平成27年度 取組実績	指標	活動目標値			H27度活動目標値設定の理由	実績値(H27度)	27評価(中心市)	27評価(連携市町)						連携事業としての方向性	方向性の理由	平成28年度 取組予定 ※施設整備の場合は完成年度までの予定を記載	関係所属			
					(H25度)	(H26度)	(H27度)				さぬき市	東かがわ市	土庄町	小豆島町	三木町	直島町					綾川町		
		(2)特産品の周知宣伝等	地産地消、農産物の認知度の向上等を目的に開催した「たかまつ食と農のフェスタ2016」において、連携市町に出展案内を行い、特産品の知名度向上を図った。(出展実績7:綾川町1、さぬき市3、三木町1、土庄町1、小豆島町1)	たかまつ食と農のフェスタ2における連携市町の出展者数	7	7	7	全ての連携市町が出展に参加することにより、宣伝効果を上げるため。	7	達成度 25 向上余地度 18 活動量 20 効率的取組 18	A	D	D	C	A	C	D	D	【さぬき市】D: 現在イベントを通じて特産品の周知に対する取り組みができておらず、さぬき市独自の特産品の掘り起しが必要であるため。 【東かがわ市】D: 実績なし。 【土庄町】C: 町内外のイベントにおいて特産品の周知宣伝活動を行っているが、さらなるPR活動を行っていく必要がある。 【小豆島町】A: 周知宣伝活動について、十分に行われているため。 【三木町】C: 今後は町内外イベントなどの機会を活用し、特産品の周知活動を積極的に行う必要がある。 【直島町】D: 具体的な取り組みに至っていない。 【綾川町】D: 具体的な取り組みに至っていない。	継続	引き続き、連携市町に出展を働きかけ、より多くの出展を目指す。	引き続き、【たかまつ食と農のフェスタ】などのイベントでの連携市町への出展を依頼し、圏域の特産品の周知宣伝等を推進する。	産業振興課 農林水産課
d	地域内外の住民との交流・移住促進	15 自然体験等を通じた住民の交流の促進	自然体験等を通じた住民の交流の促進	周知啓発イベント数	7	7	7	ビジョンに掲載されているイベント等の例により、2市5町合わせて7件としている。	0	達成度 5 向上余地度 10 活動量 0 効率的取組 0	E	B	D	C	C	D	B	D	【さぬき市】B: 市からの参加者も多く一定の成果はあがっているため。 【東かがわ市】D: 実績なし。 【土庄町】C: 中心・周辺市に対して周知や啓発を行ってはならず、圏域外の児童・生徒等の参加を促進していないため。 【小豆島町】C: 児童・生徒等の参加が無かったため。 【三木町】D: 町として連携した取組は実施していないが、個々の経営体において自然体験等のイベントにより住民との交流を図っている。 【直島町】B: 自然探検は目標どおり達成でき、一定の成果があった。定員制ということもあり、参加者の大半を町内児童がしめたため、中心市での周知・啓発による圏域内の児童の参加についてはわずかととなった。 【綾川町】D: 成果が十分あがっておらず、更なる改善が必要である。	改善継続	28年度以降、連携中核都市圏として事業を継続するに当たり、連携市町との連携を強化する必要があるため。	自然体験等を盛り込んだイベントの周知啓発を行う。	政策課
		16 文化的資産の活用	文化的資産の活用	交流PRパンフレット配布数	4,500	4,000	3,500	一定の成果があがっているが、更なる取組による成果向上の余地があるため、4,500という活動目標とした。	3,674	達成度 20 向上余地度 18 活動量 20 効率的取組 18	B	B	B	C	A				【さぬき市】B: 成果があがっているが、更なる取組による成果向上の余地があるため。 【東かがわ市】B: 東かがわ市10選ガイドブック、歴史探訪などPR資料が非常に 【土庄町】C: 単独事業での実施・情報発信に努めているが、構成市町との連携を活かせるようにする必要があるため。 【小豆島町】A: 文化的資産の調査を行い、研究・把握に努めたため。	継続	連携町とも一定の成果が達成されているため、今後とも引き続き取組を行っていく。	・文学館交流PR誌を継続的に3館に設置し来館者に配布するとともに、コミュニティセンター、観光案内所や圏域内の教育・文化施設、全国の文学館等に随時配布し、3館の知名度向上を図り、圏域の連携・交流が深まるよう相互PRに努めた。 ・小豆島尾崎放載記念館や壺井栄文学館を始めとする土庄町、小豆島町と高松市の文化的資産との連携を図り、継続的に文化的交流が深まるよう努めた。	観光交流課 文化財課
e	文化芸術	17 文化芸術鑑賞機会等の提供	文化芸術鑑賞機会等の提供 ※「文化芸術事業の出前公演」及び「美術館学習」を含む	参加者数	5,200	5,200	5,200	毎年、劇団四季が社会貢献事業として行っている「こころの劇場」を共催しており、本市及び連携市町の小学生に対する無料公演を継続して行っている。	5,143	達成度 25 向上余地度 18 活動量 13 効率的取組 25	A	B	D	A	A	A	B	B	【さぬき市】B: 「こころの劇場」の観覧については、公演回数に限られていることから、抽選により3階席に割り振られることがあり、座席の位置によっては、観えにくい場所がある。出前講座では、施設の利用者には、普段触れる機会のない芸術を鑑賞することができ楽しんでもらえた。地域の人もっときってもらえるようにPRが必要だった。 【東かがわ市】D: 実績なし。 【土庄町】A: 圏内市町の小学校との連携体制ができており、毎年継続的に効果的な運営がなされている。 【小豆島町】A: 文化芸術事業に児童・生徒の鑑賞機会を講じたため。 【三木町】A: 鑑賞機会が少ない児童にとって本公演は、貴重な体験となり、情操教育の一助となっている。 【直島町】B: 圏内市町の小学校との連携が密にできているだけでなく、実施体制が確立されており、毎年スムーズな運営ができています。 出前公演については、日程面と集客面において利用が難しい。 【綾川町】B: 高松市で劇団四季の鑑賞会実施し、綾川と児童が参加した。	拡充	連携市町とも一定の成果が達成されているため、今後引き続き取組を行っていくとともに、平成29年度より東かがわ市が新たに参加を希望しており、事業の拡充を図っていく。	【文化芸術振興課】 前年度に引き続き、公益財団法人高松市文化芸術財団及び高松市教育委員会と連携して、劇団四季の公演を実施する予定。 公演予定日: 平成29年2月(3日間) 参加対象者: 高松市、さぬき市、土庄町、小豆島町、三木町、直島町、綾川町の小学6年生及び引率教員等) 【学校教育課】 劇団四季こころの劇場『王子とこじき』高松公演の参加校引率教員を対象に、12月19日にサンポートホール高松において打合せ会を行う予定。	文化芸術振興課 学校教育課
				参加者数	39	25	0	改修工事のため高松市美術館は平成28年3月末まで休館中であり、特別展開催期間が短かいため、市外からの参加は難しいと考える。	0	平成27年度は改修工事のため休館しており、美術館での鑑賞の機会が創出できず、当該年度については評価できない。									【美術館美術課】 圏域内の小中学校に美術館学習の周知を行い、参加を希望する学校に対して、美術館での鑑賞学習及び施設見学等を実施する。	拡充	取組を行っていない連携市町とも引き続き協議を続け、美術館学習等教育普及事業について、広報の拡充を図っていく。	美術館美術課	
				鑑賞者数	—	—	—	平成27年度は、「文化芸術鑑賞機会等の提供」の取組内に含まれていたため、活動目標値を設定していなかった。	1,540	達成度 18 向上余地度 18 活動量 13 効率的取組 18									平成28年8月から平成29年3月までの開催期間で募集を行う。 落語、アンサンブル演奏、和太鼓、影絵劇、金管五重奏、トルンコンサートの6メニューで実施予定である。 さぬき市でも開催予定。	拡充	今後引き続き取組を行っていくとともに、平成29年度より東かがわ市、綾川町、土庄町が新たに参加を希望しており、事業の拡充を図っていく。	文化芸術振興課	

政策分野	施策	施策に係る取組(事業)	平成27年度 取組実績	指標	活動目標値			H27度活動目標値設定の理由	実績値(H27度)	27評価(中心市)	27評価(連携市町)						連携事業としての方向性	方向性の理由	平成28年度 取組予定 ※施設整備の場合は完成年度までの予定を記載	関係所属		
					(H25度)	(H26度)	(H27度)				さぬき市	東かがわ市	土庄町	小豆島町	三木町	直島町					綾川町	
	18 瀬戸内国際芸術祭関連事業の実施	瀬戸内国際芸術祭関連事業の実施	瀬戸内国際芸術祭2016の開催に向けて実行委員会、連携市町とともに芸術祭が効果的に実施できるよう準備し、平成28年3月20日から春会期が開催された。	来場者数	1,330,000	—	—	平成27年度は、当初、当初活動目標値を設定していなかった。	254,284 (春会期3/20～4/17)	・達成度 25 ・向上余地 18 ・活動量 25 ・効率的取組 18	A		B	A		E	【土庄町】B:他県から観光客はもとより、連携市町の住民の来場も見られ、瀬戸内国際芸術祭2016に向けたPRに繋がったと考える。 【小豆島町】A:各種芸術作品の展示及びイベント開催を行った。 【直島町】E:男木島の活性化についての連携は必要か(男木島のみの活性化では意味がない)。 圏域内の各町と相互連携し、関連事業を実施するとの意向は、何年たってもできていないし、実施に向けての動きもない。	継続	芸術祭が効果的に実施できるよう、今後も引き続き実行委員会、他市町とともに連携していく。	瀬戸内国際芸術祭夏会期、秋会期が開催される。 また、芸術祭の会期と会期の間の作品公開について各市町と連携して、統一された公開を行う。	文化芸術振興課	
	19 図書館サービスの提供	移動図書館の開設	移動図書館車で直島町内2か所のステーションを毎月1回巡回し、図書館サービスを提供した。 【貸出状況等】(2ステーション合計) ・新規登録者数 24人 ・貸出人数 665人(平均55人/月) ・貸出実績6,579冊(平均548冊/月)	貸出利用者数	610	620	620	実績数値より目標値を設定	665人 (平均55人/月)	・達成度 25 ・向上余地 18 ・活動量 25 ・効率的取組 25	A					A	【直島町】A:本事業を実施することで町内で気軽に図書を借りることができている。リクエスト対応の貸出も好評である。利用者が固定化されてきている面もあり今後も広報などを行っていききたい。	継続	成果は達成しており、広報活動の充実等に取り組み、引き続き、サービスを提供していく。	移動図書館車で月1回、直島町内のステーションを巡回し、図書館サービスを提供する。 ・広報活動…直島町広報誌にて、移動図書館の巡回日程等を町民に周知。	中央図書館	
	20 圏域情報の発信及び共有化	圏域情報の発信及び共有化	ホームページによる圏域市町のイベント情報の発信について、直島町を除く、2市4町とホームページ(イベント情報ページ)のリンクを行った。	イベント情報ページリンク数	0	6	7	圏域市町数による。	7	・達成度 20 ・向上余地 18 ・活動量 20 ・効率的取組 18	B	D	C	C	A	C	D	【さぬき市】D:取組実績がないため。 【東かがわ市】C:新制度に向け、より一層の広報活動が必要である。 【土庄町】C:さらなる情報発信等の広報活動をしていく必要がある。 【小豆島町】A:各種情報発信を行えたため。 【三木町】C:今後においても、広報誌やホームページ、イベント等を活用し、より積極的な情報発信をしていく必要があり、その発信のあり方を高松市・連携市町で検討していかねばならない。 【直島町】D:圏域内での情報連携が出来ていない。 【綾川町】C:一定の成果があがっているが、課題もあり、更なる改善が必要である。	廃止	本市と圏域市町のホームページ(イベント情報ページ)のリンクを行うことで、ホームページによる圏域市町のイベント情報を、発信していく。	引き続き、圏域市町における情報の発信及び共有化を図る。	広聴広報課
	21 高松市屋島陸上競技場の活用	高松市屋島陸上競技場の活用	建築工事	整備進捗率	50	70	85	H28の完成を目指しているため	60	・達成度 13 ・向上余地 18 ・活動量 13 ・効率的取組 10	-	-	-	-	-	-	-	【さぬき市】-:高松屋島陸上競技場の再整備が完了していないため。 【東かがわ市】-:実績なし。 【土庄町】-:屋島陸上競技場が再整備されておらず、評価しがたい。 【小豆島町】-:活用が難しいため。 【三木町】-:活用推進の取組が出来ていない状態にあり、改善が必要である。 【直島町】-:建設中であり、活用出来ていない。活用方法については、今後、協議が必要。 【綾川町】-:連携してする事業がなかった。	継続	再整備にあたっての前提条件や状況が著しく変化してきたことから、事業費の縮減も図りながら整備内容を精査し、適切に対応していく。	・建築工事 ・スポーツ振興の拠点施設としての利用の促進を図るため、競技場を積極的にPRするとともに、競技団体・スポーツ関係団体などと連携し、圏域を対象とする競技会、スポーツ教室及び各種イベント開催等の打合せを行う。	スポーツ振興課
f その他	(1)環境学習の推進	(1)環境学習の推進	環境学習の参加応募条件を「瀬戸・高松定住自立圏内に在住、又は通勤・通学する方」として参加者を募った。	環境学習プログラムの開催情報の周知件数	20	20	22	環境問題を広域的にとらえることにより、圏域住民の環境意識の向上に寄与するとともに、環境を仲立ちとした圏域の結びつきの強化や環境活動団体との交流へと活動が波及し、圏域全体の活性化を目指すものです。	22	・達成度 13 ・向上余地 18 ・活動量 20 ・効率的取組 18	C	D	D	C	D	E	B	【さぬき市】D:取組実績がないため、まずは連携市町との情報交換の場を設ける必要があるため。 【東かがわ市】D:実績なし。 【土庄町】C:周知等を行っているが、圏域住民の交流推進までには至っていないため。 【小豆島町】D:実績なしのため。 【三木町】E:連携した取組ができておらず、今後の連携した取組実施に向けた検討が必要である。 【直島町】B:成果事例あり。事業計画として改善余地あり。 【綾川町】D:広域の共通の課題が明確になっておらず、具体的な取り組みに至っていない。	継続	関係市町との連携を深め、今後とも引き続き取組を行っていく。	環境保全推進課のホームページや新聞等で環境学習や環境活動団体に係る情報提供を行い圏域市町における環境学習の推進につなげる。	環境保全推進課
	22 環境への配慮	(2)環境負荷の少ない自動車の普及促進	公用車に電気自動車2台を率先導入し、走行実績に伴う温室効果ガス削減量等の情報をホームページで発信した。	情報発信件数(ホームページ更新回数、環境展等)	14	14	14	ホームページ更新回数 12 環境展等 2	14	・達成度 13 ・向上余地 18 ・活動量 13 ・効率的取組 18	C	D	D	C	A	E	C	【さぬき市】D:取組実績がないため、まずは連携市町との情報交換の場を設ける必要があるため。 【東かがわ市】D:実績なし。 【土庄町】C:環境負荷の少ない自動車が少しずつ増えてきているが、もっと住民意識を高め、環境負荷軽減につなげていく必要がある。 【小豆島町】A:環境負荷の少ない自動車の普及促進に向けての周知・啓発に効果があったため。 【三木町】E:次世代自動車に関する調査・研究が必要である。 【直島町】C:環境負荷の少ない自動車の周知に一定の効果があったため。 【綾川町】D:平成23年度に電気自動車を購入したが、普及促進に十分活用できていない。	継続	地球温暖化防止は重要な課題であり、特に市域でも温室効果ガス排出割合が高い運輸部門でのCO2排出量の抑制は広域的に取り組む必要がある。	電気自動車を公用車として新たに1台購入し、車体ラッピングをして市内を走らせるとともに、走行実績をHPで発信する。また、市が設置した市内3カ所にある道の駅の急速充電器の情報を発信するなど、電気自動車の普及を図る。	環境総務課 地球温暖化対策室
	(3)使用済小型電子機器等リサイクル事業	(3)使用済小型電子機器等リサイクル事業	平成28年3月に、コミュニティセンター2か所で回収箇所を増設し、市内22か所で、21品目の使用済小型家電のボックス回収を実施した。 また、平成27年度からは、西部クリーンセンター及び南部クリーンセンターでピックアップ回収を本格開始したほか、広域のクリーン作戦等において、イベント回収を実施し、啓発活動を行った。	収集量(kg)		1,260	1,258	前年度と同程度の回収を見込んだため	4,094.2	・達成度 20 ・向上余地 18 ・活動量 25 ・効率的取組 25	A	C	B	C	A	B	A	【さぬき市】C:定住自立圏で連携を図りながら、回収する対象品目を増やすなど、余地はあるため。 【東かがわ市】B:使用済小型電子機器等の回収を始めたが、回収量が伸びていない。 【土庄町】C:少しずつ回収量が増えているが、さらなる回収量の増加が必要である。 【小豆島町】A:小型電子機器等のリサイクルに対して効果があったため。 【三木町】B:回収量は増えつつあり、認知率は向上していると考えられる。しかし、対象品目以外の品目も多数回収されていることから、事業の再周知が必要である。 【直島町】A:回収体制も確立されており、十分な取組が行えている。 【綾川町】D:連携がなされないままになっている。	継続	連携市町とも一定の成果が達成されているため、今後とも引き続き取組を行っていく。	・引き続き、市内22か所でのボックス回収、ピックアップ回収、イベント時の回収を行う。 ・さらに、小型家電利用者の多い若年層への周知・啓発活動を行うほか、回収品目の見直しなど、より効果的な回収方法について検討する。 ・「小型家電等リサイクル推進事業担当課長会議」を開催し、事業結果の検証等今後の事業展開を検討する。	環境業務課

政策分野	施策	施策に係る取組(事業)	平成27年度 取組実績	指標	活動目標値			H27度活動目標値設定の理由	実績値(H27度)	27評価(中心市)	27評価(連携市町)						<参考> 連携市町評価の理由	連携事業としての方向性	方向性の理由	平成28年度 取組予定 ※施設整備の場合は完成年度までの予定を記載	関係所属		
					(H25度)	(H26度)	(H27度)				さぬき市	東かがわ市	土庄町	小豆島町	三木町	直島町						綾川町	
	23 地域密着型トップスポーツチームの試合観戦機会等の提供	地域密着型トップスポーツチームの試合観戦機会等の提供	実施回数・観客数・高松ファイブアローズ:2回(48人)・香川オーブガイアーズ:1回(12人)・カマタマーレ讃岐:1回(18人) 合計:4回(78人)	児童・生徒等観戦機会の提供による観客数	1,500	2,000	1,000	これまでの当該指標に係る実績(23年度は2,400人余り、24年度は1,300人弱、25年度は1,069人、26年度は1,201人)に基づき、実現可能と考えられる目標値を設定した。	78	達成度 5 向上余地度 18 活動量 5 効率的取組 10	E	D	B	C	A	C	C	E	【さぬき市】D:香川県地域密着型スポーツ活用協議会交流事業にて同様の取組をおこなっているため。 【東かがわ市】B:トップスポーツチームの試合観戦ができた。 【土庄町】C:香川県地域密着型スポーツ活用協議会事業として同様の取り組みをおこなったため。 【小豆島町】A:児童・生徒等に地域密着型トップスポーツチームとの交流機会の提供を行えたため。 【三木町】C:スポーツ少年団等に試合観戦等の案内はしたものの、各団体から要望がなかったため、実施できていない。 【直島町】C:野球観戦については、野球少年団・中学校野球部から35名の応募があった。 サッカー・バスケットボール・アイスホッケー観戦については、日程が合わず募集していない。 【綾川町】E:連携してする事業がなかった。	改善継続	取組みを維持・拡充するに当たり、関係市町との連携が不十分であり、成果が向上していないことから、さらに各市町担当者との連携等を密にすることで、目標達成を図る。	招待する試合や実施方法を香川プロスポーツクラブ連絡協議会と協議した後、関係市町と打合せを行う。	スポーツ振興課

「瀬戸・高松広域定住自立圏」取組進捗状況調査票(平成27年度)

【圏域マネジメント能力の強化】

政策分野	施策	施策に係る取組(事業)	平成27年度 取組実績	指標	活動目標値			H27度活動目標値設定の理由	実績値(H27度)	27評価(中心市)		27評価(連携市町)						<参考> 連携市町評価の理由	連携事業としての方向性	方向性の理由	平成28年度 取組予定 ※施設整備の場合は完成年度までの予定を記載	関係所属		
					(H25度)	(H26度)	(H27度)			さぬき市	東かがわ市	土庄町	小豆島町	三木町	直島町	綾川町								
a	圏域内市町の職員等の交流	24 職員の交流・人材育成等	合同研修等の実施	業務改善能力や実践的政策形成能力を高めるための研修を始め、行政環境の変化に対応できる幅広い視野を養うための教養講演会を合同で実施し、圏域内市町職員の能力・資質の向上を図った。 【参加人数】 ・業務改善能力向上研修(高松市19人、連携市町5人) ・政策形成能力向上研修(高松市22人、連携市町3人) ・OJT研修(高松市26人、連携市町5人) ・政策評価能力向上研修(高松市30人、連携市町4人) ・教養講演会(高松市93人、連携市町11人)	各研修会への圏域内市町参加職員数	各市町から1名以上	各市町から1名以上	各市町から2名以上	平成26年度に各市町から1名以上の参加があったことから、職員の更なる能力・資質の向上を図るため、参加職員数を2名以上とした。	さぬき市:5 東かがわ市:4 土庄町:4 小豆島町:5 三木町:6 直島町:3 綾川町:1	達成度 20 向上余地 18 活動量 13 効率的取組 25	B	C	B	B	A	A	A	C	【さぬき市】C:各研修に2~4日程度要することから、業務の都合等もあり、参加者の負担が大きくなるため。 【東かがわ市】B:職員の能力や意識の向上、交流のきっかけとなった。 【土庄町】B:成果に示されている各市町職員の資質向上の強化について、体制も確保されており、十分な取組が行えている。今後は取組の圏域マネジメント能力の強化を図る必要がある。 【小豆島町】A:研修へ参加し、能力及び資質の向上を図れたため。 【三木町】A:他市町職員との交流を深め、職員のマネジメント能力の向上につながっている。 【直島町】A:具体的な内容にふれることができ、参考になったため。 【綾川町】C:集合研修以外に、班内で協議しなければならないことも多く、負担が大きい。また、仕方ないことはあるが、政策内容が高松市に即したものであるため、モチベーションが下がらないとの指摘もあった。	継続	平成26年度に各市町から1名以上の参加があったものの、まだ定着しておらず、引き続き、職員の能力・資質の向上を図るため、取組を継続する。	業務改善能力や実践的政策形成能力を高めるための研修を始め、行政環境の変化に対応できる幅広い視野を養うための教養講演会を合同で実施し、圏域内市町職員の能力・資質の向上を図る。	人事課
b	大学等との連携	25 大学等との連携	取組事項の研究交流	香川大学と地(知)の拠点整備事業に取り組み、観光振興や街活性化にかかる課題の調査研究を行った。	取組事項等に関する研究交流の件数	2	2	2	定住の調査研究に取り組むことは必要であるが、多くの研究交流は困難であることから、過去の実績を踏まえた数値設定とした。	0	達成度 13 向上余地 18 活動量 13 効率的取組 18	C	D	A	D	C	C	D	D	【さぬき市】D:連携市町及び圏域内の大学等との情報交換の場がないため、取組に当たっての課題や方向性を協議する体制づくりが必要であるため。 【東かがわ市】A:圏域の自治体に共通する課題を研究したことは、今後の圏域全体の課題解決のヒントとなる。 【土庄町】D:取組事項等の研究交流に具体的に取組めていない状況にあるため。 【小豆島町】C:今後協力する可能性があるため。 【三木町】C:取組に関して今後も大学等との連携や交流を模索していく必要がある。 【直島町】D:具体的に何も実施していない。 【綾川町】D:どのような成果があがっているのか不明	改善継続	平成28年度以降、連携中枢都市圏として事業を継続するにあたり、定住の調査研究ではなく、将来の圏域を担うリーダー育成の事業を展開する。	県が実施する奨学金制度を活用し、将来の圏域を担うリーダー育成や、圏域内企業への就職に向けた、大学等との連携推進などの取組を実施する。	政策課
b	その他	26 市民活動団体等との協働	協働企画提案募集事業	事業実施について、引き続き連携した。年間6事業を採択したが、連携市町からの応募はなかった。	採択件数	10件	10件	10件	予算額のとおり	6件	達成度 向上余地 活動量 効率的取組	E	D	D	D	C	C	D	D	【さぬき市】D:取組実績がないため、まずは連携市町との情報交換の場を設ける必要があるため。 【東かがわ市】D:実績なし。 【土庄町】D:取組実績がないため。 【小豆島町】C:今後協力する可能性があるため。 【三木町】C:取組に関して今後も市民活動団体等との連携や交流を模索していく必要がある。 【直島町】D:市民活動団体がなく、取組実績もなかった。 【綾川町】D:現状として、高松市の協働企画提案事業のチラシを置くだけになっており、市民活動団体の育成までに至っていない。	廃止	平成28年度に事業の見直しを行ったこと、また、これまでに連携市町からの実績が無いこと等を踏まえ、計画策定は終了する。	事業取組内容の見直しを図ったことも踏まえ、更に十分な情報共有を図り、引き続き連携していく。	コミュニティ推進課市民協働推進室

瀬戸・高松広域連携中枢都市圏における取組事業の 新規・拡充について(平成29年度以降実施分)

ビジョン懇談会委員からの取組事業に対する主な意見 ²

委員意見（平成28年度第1回懇談会）	連携事業としての見通し等 （第2回ビジョン懇談会）	新規・拡充 （H29～）
1 圏域全体の経済成長のけん引		
ア 産学金官民一体となった懇談会の設置・運営等、国の成長戦略のための体制整備		
・NPO、金融機関、大学等との多様な連携	・連携事業として一部実施中	
イ 産業クラスターの形成、イノベーション実現、新規創業促進、地域の中堅企業等を核とした戦略産業の育成		
<ul style="list-style-type: none"> ・海外市場に目を向けたJETROとの連携 ・起業促進、移住促進のための若者づくり人材育成 ・「希少糖」特区や四国の物流拠点化等による企業誘致 	・県レベルで一部実施中	
ウ 地域資源を活用した地域経済の裾野拡大		
・一次産業の事業者を対象とした単品通販モデル研究会設置	・より広域的なレベルでの連携検討	
エ 戦略的な観光施策		
<ul style="list-style-type: none"> ・英語対応可能な観光コンシェルジュの育成 ・公共交通機関を利用して88ヶ所を巡るお遍路企画 ・民泊事業等による交流人口の延べ日数拡大 ・子供を対象としたイベント開催等 	・県レベルで一部実施中	○ （拡充）
2 高次の都市機能の集積・強化		
イ 高度な中心拠点の整備・広域的公共交通網の構築		
・ゴールドイルカの利用圏域拡大	・連携事業として実施中	

ビジョン懇談会委員からの取組事業に対する主な意見

委員意見（平成28年度第1回懇談会）	連携事業としての見通し等 （第2回ビジョン懇談会）	新規・拡充 （H29～）
3 圏域全体の生活関連機能サービスの向上		
ア 生活機能の強化に係る政策分野		
<ul style="list-style-type: none"> ・山間部、島しょ部における定期的な巡回検診 ・高齢者を対象とした「医療・介護・療養」施設の拡充 ・3市5町で統一した口コモ体操等 ・芸術士派遣地域の拡大等 	<p><課題等></p> <ul style="list-style-type: none"> ・連携事業としての効果 	<p>△ （調整中）</p>
<ul style="list-style-type: none"> ・森林整備事業の強化 ・獣害対策事業 	<ul style="list-style-type: none"> ・県レベルで一部実施中 	<p>○ （新規）</p>
イ 結びつきやネットワークの強化に係る政策分野		
<ul style="list-style-type: none"> ・観光客へのスムーズで割安な移動の提供等 ・公共交通ネットワークの現況調査と改善に向けた協議 	<ul style="list-style-type: none"> ・県レベルで一部実施中 	
ウ 結びつきやネットワークの強化に係る政策分野		
<ul style="list-style-type: none"> ・UIJターンの取組等 	<ul style="list-style-type: none"> ・取組事業として検討 	<p>○ （拡充）</p>
エ 圏域マネジメント能力の強化に係る政策分野		
<ul style="list-style-type: none"> ・IKODE瓦町に連携市町の出先窓口の設置 ・圏域マネジメントの人財育成 	<p><課題等></p> <ul style="list-style-type: none"> ・連携事業としての効果 ・実施中 	

連携協約項目	圏域全体の生活関連機能サービスの向上 生活機能の強化に係る政策分野 地域振興						
連携する市町	さぬき市	東かがわ市	土庄町	小豆島町	三木町	直島町	綾川町
					○		
事業概要	○ 獣害対策事業 三木町と連携して東植田町と三木町朝倉地区に生息域を拡大している二ホンザルの出没場所・被害場所を集約し、捕獲場所の選定を行い、効果的な捕獲檻の設置を実施する。						
連携して得られる成果	二ホンザルの加害個体群を効率的に捕獲することにより、個体数の減少や農作物被害の減少が図られる。						
連携市町との協議内容	<u>（三木町と協議）</u>						
	東植田町と三木町朝倉地区に生息域を拡大している二ホンザルの農作物被害防除を図るため、有害捕獲事業を実施するとともに、追い払い等により集落ぐるみでサルが近づきにくい環境づくりを実施していく。						
役割分担 及び 費用負担の 考え方	高松市	<ul style="list-style-type: none"> ・ 出没場所・被害場所を集約し効果的な捕獲を行う。 ・ 地域住民と連携し、捕獲補助や、追い払いなどの集落活動を支援する。 					
	連携市町	<ul style="list-style-type: none"> ・ 出没場所・被害場所の情報共有を行い、加害個体群の活動状況を把握する。 ・ 地域住民と連携し、捕獲補助や追い払いなどの集落活動を支援する。 					

②文化芸術鑑賞等の機会の提供（拡充）

【高松市提案】

連携協約項目		圏域全体の経済成長のけん引 戦略的な観光施策						
連携する市町		さぬき市	東かがわ市	土庄町	小豆島町	三木町	直島町	綾川町
		○	○	○	○	○	○	○
事業概要		<p>○美術館学習</p> <ul style="list-style-type: none"> ・美術館機能を活用し、圏域内の小・中学生に美術鑑賞学習（常設、特別展の鑑賞）や施設見学等の機会提供する。 ・学校の理解を得るため、各市町の小中学校の児童生徒に特別展等のチラシ配布を担当課に依頼する。 						
連携して得られる成果		美術館施設を持たない周辺地域の児童生徒にもプログラムを提供することで、教育普及的な見地に立った文化芸術振興について広域的な効果が期待できる。						
連携市町との協議内容		<p>（2市5町と協議）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・各市町ともに、取組の意義を評価してくれているが、学校の過密なスケジュールの中、調整及び新たな予算化は厳しい。 ・遠足や劇団四季観劇の前後で市美術館に寄ることは可能性はある。 ・土庄町については、来年（H29年10月26日予定）に土庄小学校4年団が未来館学習に合わせて、美術館学習への参加を希望している。 						
役割分担 及び 費用負担の 考え方	高松市	発達段階に応じた「美術館学習」の提供及び広報・宣伝など。						
	連携市町	交通費等の負担。						

連携協約項目	圏域全体の生活関連機能サービスの向上 結びつきやネットワークの強化に係る政策分野 地域内外の住民との交流・移住促進						
連携する市町	さぬき市	東かがわ市	土庄町	小豆島町	三木町	直島町	綾川町
	○	○	○	○	○	○	○
事業概要	○ Uターン就職相談等 ・圏域全体を対象として、Uターン就職相談、移住フェア等を実施する。						
連携して得られる成果	移住・交流の促進に圏域が連携して取り組むことにより、定住・交流人口の増加を促進する。						
連携市町との協議内容	（2市5町と協議） ・事業の方向性には賛成なので、今後、具体的な検討に参加したい。 ・今後、具体的な内容について協議が整い次第、事業化を進めてまいりたい。 ・事業費や費用負担についても、今後、協議の中で検討していきたい。						
役割分担 及び 費用負担の 考え方	高松市	圏域内での取組について、連携市町との連絡、調整を担当し、移住交流促進策を実施する。					
	連携市町	圏域内での取組について、高松市と協力して移住交流促進策を実施する。					

④ 移住・交流促進事業（拡充）

【三木町提案】

連携協約項目	圏域全体の生活関連機能サービスの向上 結びつきやネットワークの強化に係る政策分野 地域内外の住民との交流・移住促進						
連携する市町	さぬき市	東かがわ市	土庄町	小豆島町	三木町	直島町	綾川町
	○	○	○	○	○	○	○
事業概要	<p>○お出かけマップ作成</p> <p>ターゲットを移住希望者に絞り、例えば、さぬき市の移住体験施設からのモデルルートのようなマップを作成する。</p>						
連携して得られる成果	移住・交流の促進に圏域が連携して取り組むことにより、定住・交流人口の増加を促進する。						
連携市町との協議内容	<p>（2市5町と協議）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・今後、具体的な内容について協議が整い次第、事業化を進めてまいりたい。 ・高松市発信だけではなく、各市町が企画を持ち寄って協議し、事業案を練り上げていきたい。 ・ふるさと回帰支援センターの香川県担当者にも協力をお願いしてみてもどうか 						
役割分担 及び 費用負担の 考え方	高松市	圏域内での取組について、連携市町との連絡、調整を担当し、移住交流促進策を実施する。					
	連携市町	圏域内での取組について、高松市と協力して移住交流促進策を実施する。					

<p>連携協約項目</p>	<p>圏域全体の生活関連機能サービスの向上 生活機能の強化に係る政策分野 地域医療</p>						
<p>連携する市町</p>	<p>さぬき市</p>	<p>東かがわ市</p>	<p>土庄町</p>	<p>小豆島町</p>	<p>三木町</p>	<p>直島町 ○</p>	<p>綾川町</p>
<p>事業概要</p>	<p>○がん検診の広域化 直島町において、集団検診に加え、高松市の医療機関等での個別検診による受診を可能にする。</p>						
<p>連携して得られる成果</p>	<p>直島町において、集団検診に加え、医療機関等での個別検診での受診が可能となり、受診機会の拡大及び受診率の向上につながる。</p>						
<p>連携市町との協議内容</p>	<p>(直島町と協議) ・がん検診（胃がん・子宮頸がん・乳がん）について、医師会への委託事業となるため、医師会との協議が必要である。 ・胃がん個別検診については、実施機関が少なく、今後は高松市においても、実施機関の不足が予測される現状がある。</p>						
<p>役割分担 及び 費用負担の 考え方</p>	<p>高松市</p>	<p>連携市町と医師会との調整。</p>					
<p>連携市町</p>	<p>・検診実施機関から連携市町への検診結果の返却・データ管理等について、医師会 ・検診実施機関と協議を行う。 ・検診に係る費用を負担する。 ・個別検診について住民に周知する。</p>						

連携事業数

平成28年度

	施策に係る取組（事業）	さぬき市	東かがわ市	土庄町	小豆島町	三木町	直島町	綾川町	圏域全体
1	圏域全体の経済成長のけん引	11	11	13	11	9	10	11	13
2	高次の都市機能の集積・強化	4	2	5	5	6	3	5	6
3	圏域全体の生活関連機能サービスの向上	27	20	35	32	40	27	40	51
	計	43	33	53	48	55	40	56	70



平成29年度

	施策に係る取組（事業）	さぬき市	東かがわ市	土庄町	小豆島町	三木町	直島町	綾川町	圏域全体
1	圏域全体の経済成長のけん引	11	11	13	11	9	10	11	13
2	高次の都市機能の集積・強化	4	2	5	5	6	3	5	6
3	圏域全体の生活関連機能サービスの向上	27	20	35	32	41	27	40	52
	計	43	33	53	48	56	40	56	71

